

通信研究会

〔委員長〕 佐藤博彦（NTT）

〔幹事〕 牧野将哉（NTT），湯澤 功（東 電）

〔幹事補佐〕 登内勇人（東 電）

日 時 11 月 28 日（木） 10：00～17：25

11 月 29 日（金） 9：30～14：55

場 所 琉球大学工学部2号館224号室（沖縄県中頭郡西原町字千原1番地，Tel.098-895-2221，
那覇空港から会場までバスにて40～50分（1本／時間）次のURLをご参照下さい。

<http://www.u-ryukyu.ac.jp/old/traffic/index.html>

http://www.u-ryukyu.ac.jp/general/outline/campus_map.html

世話役：琉球大学工学部電気電子工学科 教授 波平宜敬 様

共 催 電子情報通信学会 光ファイバ応用技術研究会

議 題 テーマ「光通信、光計測、光ファイバ、オペレーション／保守監視、一般」

11 月 28 日

CMN-02-32 無線回線設計支援システムの開発

下川 洋（九州電力）

CMN-02-33 需要地系統における情報通信網の物理構成に関する基礎検討

大谷哲夫，尾崎元史，宮下充史（電中研）

CMN-02-34 可搬形信号設備監視システムの試作について

所沢鉄正，天野岳彦，安藤 聡，田口明夫（JR東海）

CMN-02-35 ATM保守支援ツールの開発

今井雅史，森本幸仁（中部電力），三宅京助，大野 勉（日本電気）

CMN-02-36 光PDSネットワークの保守方法

板崎弘之（中部電力），伊藤良久（古河電工）

CMN-02-37 交差導波路型光カプラを用いたLバンド対応光線路試験システム

荒木則幸，本田奈月，泉田 史，中村 稔（NTT）

CMN-02-38 誤差逆伝搬法を用いたFBG歪み計測

佐藤信也，斉藤大介，今井正明（室蘭工大）

CMN-02-39 BOTDR と OTDR を用いた歪みと温度を分離する測定システムに関する検討

坂入良幸，内山晴義，李 哲賢，足立正二（安藤電気）

CMN-02-40 無偏光化したポンプ光を用いた四光波混合法による光ファイバ非線形屈折率測定

川浪公也，山内 真，佐藤信也，今井正明（室蘭工大）

CMN-02-41 光ファイバの非線形定数測定

宮城加津也，波平宜敬（琉球大）

CMN-02-42 1x32 AWG の PMD 測定

桂 純也, 波平宜敬 (琉球大)

CMN-02-43 10GbE 用 GI の DMD 評価

羽生伸治, 竹永勝宏, 松尾昌一郎, 官 寧,
姫野邦治, 原田光一 (フジクラ)

CMN-02-44 各種光ファイバの MFD と Aeff の関係

兼島兼太, 宮城加津也, 波平宜敬 (琉球大)

CMN-02-45 【招待講演】 DWDM 光伝送システムを支える光ファイバ測定技術

波平宜敬 (琉球大)

11 月 29 日

CMN-02-46 【招待講演】 光ファイバ発展の歴史と最近の技術動向

内田直也 (古河電工)

CMN-02-47 ブリュアン利得スペクトルの放物線ひずみ分布依存性

成瀬 央 (NTT), 立田光廣 (千葉大), 大野博重, 島田明佳 (NTT)

CMN-02-48 SSFBG を用いた OCDM 用位相符号器の開発

西木玲彦, 岩村英志, 小林秀幸, 沓澤聡子, 大柴小枝子 (沖電気)

CMN-02-49 位相シフトファイバグレーティングカプラを用いた全光スイッチのスイッチングパ
ワー低減

横田浩久, 加川範明, 国玉朋弘, 佐々木豊 (茨城大)

CMN-02-50 MEMS-VOA "MEMSHADE(TM)" の信頼性

片山 誠, 須永隆弘, 蟹江智彦, 菅沼 寛 (住友電工)

CMN-02-51 ゼル-ゲル法による有機-無機ハイブリッド光導波路の作製

瀬川浩代, 神尾 誠, 新井保彦, 吉田和昭 (大分大)

CMN-02-52 小型分散調整器の開発

藤井隆志, 横川知行, 加藤考利, 山本義典, 本間法敬 (住友電工)

CMN-02-53 光透過型落下粒子形状測定

朝倉泰代 (日 大), 佐藤家郷 (明星電気), 藤井陽一 (日 大)

CMN-02-54 自然生物体内での cytochrome P450 酵素反応に基づく環境汚染光ファイバセンシ
ング

齋藤雄太, 山川 功, 白井 敦, 高橋朝子, 佐々木一正,
渡部智希, 数坂昭夫 (北海道工大)

CMN-02-55 生体内に誘導される Cytochrome-450 の検出に基づく食品の安全性評価を目的とし
た光ファイバセンシングシステムの開発

白井 敦, 山川 功, 齋藤雄太, 高橋朝子, 佐々木一正,
渡部智希, 数坂昭夫 (北海道工大)

※発表は 1 件 25 分 (質疑含)、招待講演は 1 件 40 分 (質疑含) です。

※11 月 28 日 (木) 研究会終了後、懇親会を開催いたしますので、奮ってご参加ください。